

図書館だより

2022年 5月 352号
釧路市音別町ふれあい図書館
編集者/美村由美子 ☎6-3435

今月のふれあい DAY は、
おはなし会を行います。
『すくすくげんきなこ』です。

年少向けかみしばいです。

日時：5月28日 13:00～

場所：1F 児童閲覧室



↑本の検索、予約はこちらから↑



↑ふれあい図書館 HP↑

5月27日(金)は資料整理日の
ため、**お休み**となります。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13 ★ 出前のおはなし会	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28 ★ ふれあい DAY
29	30	31				



【開館時間】午前10時～午後6時 【休館日】月曜日、第3土曜日・日曜日、祝祭日

図書館 WEB サービス講座!!

4月から釧路市の図書館や音別町ふれあい図書館のHPがリニューアルされました!!

「QRコードは載っているけど、どのように使えば良いの!？」と感じている方、図書館のHP利用について一緒にスマホ操作してみませんか!?

もうしこみ

申し込みは⇒

日時：①5月14日(土) 午前11時～12時

②5月22日(日) 午前11時～12時

場所：会議室(図書館内)

人数：各回先着5名

申し込み：お電話かカウンターまで ☎6-3435

*申し訳ありませんが、スマホまたはタブレットをお持ちの方限定となります。



今月は【さくら】というタイトルがつく本を集めてみました!!

北海道では、これからが桜の時期ですね♪

◎一般書・実用書

・静内 二十間道路物語

◎小説

・桜の下で待っている ・深山の桜 etc

是非、手に取ってみてください。



♪ New 雑誌 ♪

音別町ふれあい図書館で新しい雑誌を入れ替えました!!

・H0(ほ)(北海道)貸出開始は5月上旬予定です。

・天然生活(生活)貸出開始は5月下旬予定です。

・ViVi(女性誌)貸出開始は5月下旬予定です。

是非、手に取ってみてください。

5月新刊紹介

○一般・実用書

「大人もハマる！韓国ドラマ推しの50本」
渥美 志保
恋愛・イケメンだけじゃない！果てしなく
広く深い“沼”の楽しみ方

「日本の道路122万キロ大研究」
平沼 義之
国道は何号まであるの？
国道なのに通行困難！
酷道はなぜ生まれる？日本の道路の総
延長、120万キロ以上。そのすべてを走
りたくなる本！
(他にも揃えております。)

○小説

「同志少女よ、敵を撃て」 逢坂 冬馬
本屋大賞 2022 年大賞
独ソ戦、女性だけの狙撃小隊がたどる
生と死。

2021 年はこの小説を読むためにあつ
た！ (書評家) 北上次郎氏コメント

「六人の嘘つきな大学生」 浅倉 秋成
本屋大賞 2022 年 5 位
ここにいる六人全員、とんでもな
いクズだった。すべての伏戦を。
見破れ。
(他にも揃えております。)

○児童書

「かいけつゾロリきょうふの
ダンジョン」
「ばけねこキッチン」
「ほんとのママはゴールドマリー」
「ちいさな虫のおくりもの」
「もしも地球がひっくり返ったら」



○絵本

「ダンボール」
「しあわせぎゅ〜っ」
「どうしてパパとけっこんしたの？」
「サチコさんのドレス」
「やさいのがっこう いちごちゃんは
やさいなの？」



今月の“おすすめ”作家

しんぼ ゆういち
真保 裕一

(1961 年 5 月 24 日 東京都生まれ)

「盗聴」(1994 年) 「ローカル線で行こう！」(2013 年) 「遊園地に行こう！」(2016 年)
「オリンピックへ行こう！」(2018 年) 「ダーク・ブルー」(2020 年) etc

是非、手に取ってみてください。





新刊紹介



(一般教養・実用書)

渡辺 哲弘 「認知症の人は何を考えているのか？」

「旅と鉄道」編集部 「エヴァンゲリオンと
鉄道：補完計画」

瓜生 中 「日本神話がわかる神々のくらし」

大迫 秀樹 「鎌倉殿」登場！」

sea 「家じゅうの「めんどくさい」をなくす。」

大澤 賢悟 「むかし話で学ぶ経営塾」

坂井 公 「数学でピザを切り分ける！」

渥美 志保 「大人もハマる！韓国ドラマ

推しの50本」

西原 哲也 「オーストラリアはいかにして
中国を黙らせたのか」

平沼 義之 「日本の道路122万キロ大研究」

カルチャーランド 「北海道ワンちゃんと泊まる
こだわりの宿厳選ベストガイド」

扶桑社 「皇室 第93号」

(絵 本)

「ダンボール」

「しあわせぎゅっ！」

「どうしてパパとけっこんしたの？」

「やさいのがっこう いちごちゃんは やさいなの？」

「サチコさんのドレス」



(小 説)

逢坂 冬馬 「同志少女よ、敵を撃て」

浅倉 秋成 「六人の嘘つきな大学生」

垣谷 美雨 「もう別れてもいいですか」

梶 よう子 「吾妻おもかげ」

兼近 大樹 「むき出し」

佐々木 譲 「偽装同盟」

砂川 文次 「ブラックボックス」

辻村 深月 「闇祓」

浜口 倫太郎 「闘資」

本城 雅人 「四十過ぎたら出世が仕事」

菅田 哲也 「アクトレス」

湊 かなえ 「残照の頂」

吉田 修一 「ミス・サンシャイン」



(児童書)

「かいけつゾロリきょうふのダンジョン」

「ばけねこキッチン」

「ほんとのママはゴールドマリー」

「ちいさな虫のおくりもの」

「もしも地球がひっくり返ったら」



☆小説から

本屋大賞 2022 年大賞

逢坂 冬馬 「同志少女よ、敵を撃て」

独ソ戦、女性だけの狙撃小隊がたどる生と死。

2021 年はこの小説を読むためにあった！

(書評家) 北上次郎氏コメント

逢坂冬馬…規格外の大型新人デビュー作